

## 令和 2 年度事業報告

政府の令和2年度の経済見通しでは、「新型コロナウイルス感染症の影響により、我が国経済は依然として厳しい状況にあり、新型コロナウイルス感染症 緊急経済対策、令和2年度第1次・第2次補正予算の効果も相まって、持ち直しの動きがみられる。しかしながら、経済の水準はコロナ前を下回った状態にとどまり、経済の回復は道半ばである。この結果、令和2年度の実質国内総生産(実質GDP)成長率は▲ 5.2%程度、名目国内総生産(名目GDP)成長率は▲4.2%程度と見込まれる。(令和3年1月閣議決定)」と公表されています。

令和2年4月7日に緊急事態宣言が発出され、外出自粛要請、密閉・密集・密接の三密防止が求められ、「ひと」と「もの」の動きが止まり、経済・社会は大きな打撃を受けました。本年1月7日には2度目の緊急事態宣言が発出され3月21日まで延長されましたが、依然新型コロナ感染症収束の目途は立っておらず、人々の働き方や生活にも大きな影響を与えています。

我々建設業も例外ではなく、当支部のアンケート調査(1月・2月の2回実施)においても、民需の激減や先行きの不透明を訴える意見が多数ありました。

こうした中で昨年5月、横浜支部総会において全理事の推挙を得て、横浜支部長に渡邊一郎が就任致しました。松尾文明前支部長は同月、一般社団法人神奈川県建設業協会会長に就任されました。3期6年にわたり横浜支部の発展にご尽力いただきましたことに心から感謝申し上げます。

さて、新型コロナの影響で建設関係団体では総会を中止されたところも多く、また、例年実施していた市会主要政党との意見交換会も中止となりました。

新型コロナの収束が見えない中で、建設業の喫緊の課題として、

- ① 公共事業の確保、国土強靱化、② 新型コロナ対策として、建設事業拡大による景気刺激策・工期延長等状況に応じた的確な対応及び関連事業の同様の取り扱い周知等について、7月下旬横浜市長あて要望いたしました。

(平原副市長、技監、建築・道路等関係局長へ支部役員から説明要望)

また、同時期官邸を訪ね菅官房長官(当時)へ①令和3年度公共事業の確保、新型コロナ下における建設業への支援、②横浜市立工業高校建築科・土木科設置を要望いたしました。更には横浜市選出衆議院議員の方々にも同様の要望をいた

しました。この他、当支部会員企業からの要望や課題を横浜市関係部署や行政機関へ直接伝えてきました。

今年3月11日、東日本大震災から10年目を迎えました。

三陸縦貫道路復興支援道路の全線開通、被災地の護岸整備、街づくりなど着実に進んでいます。発災時から復興まで地域建設業の果たしている役割は地道な活動ながら大きな成果を上げています。

地震災害や台風被害は、去年の球磨川氾濫―去年の長野千曲川氾濫など毎年全国各地で甚大な被害が発生しており、国土強靱化は待ったなしです。

我々地域建設業は災害発生時には真っ先に現場へ駆けつけ市民の安全安心を守るため、行政機関と一体となって活動します。新型コロナ禍にあっても、社会資本の整備を通して市民の安全安心を守り、地域経済の発展に貢献すること、身近な人びとの暮らしに寄り添って、豊かな環境を創ることは地域建設業の使命です。

今後とも、いざという時役に立つ建設業を目指して努力して参ります。

今日、建設業を取り巻く環境は、働き方改革、担い手確保・育成、ICT施工拡大、週休2日制など多くの課題を抱えています。

これらの課題を解決し、社会貢献企業として真価を発揮するためには会員企業各々の経営基盤を強化することが欠かせません。

当支部についても会員の増強は、長年のそして最大の懸案であり、地域建設業全体の活性化・発展のために、着実に存立基盤を強固なものとする必要があります。

このため平成2年度は全力を傾注し一年で10社を超える新規会員を仲間に迎えることができました。

魅力有る建設業、誰からも頼りにされ、選ばれる建設業を目指して、会員企業一丸となって努めて参ります。

以上

## 第1 横浜市並びに横浜市会に対する要望活動

### 1 予算要望等活動

- (1) 新型コロナの影響ヒアリング 5月14日 新市庁舎 会議室
  - ・横浜市:小池技監、鈴木公共施設事業調整室長、  
生井担当課長、上野担当課長、他
  - ・横浜支部:正副支部長

(2) 令和3年度予算横浜市要望市会各派との意見交換会

新型コロナの影響により横浜市会各党とのヒアリング意見交換会中止

日時 6月8日(月)

横浜市会主要3党へ令和3年度予算要望書提出

自民党、公明党、立憲フォーラム

○ 予算要望の説明

日時 6月22日(月) 13時

場所 各党控室

自民・公明両党へ横浜支部から要望の趣旨説明

・自民党 古川団長 伊波副団長 関政調会長

・公明党 竹内団長、尾崎政調会長

横浜支部出席者 正副支部長

(3) 令和3年度予算市長要望（平原副市長へ要望）

神建協横浜支部渡邊支部長及び横建協山谷会長連名にて

主要事項について要望

日時 7月22日(水)11時

場所 市会棟6階会議室

出席者

横浜市 平原副市長、小池技監、黒田建築局長、乾道路局長、  
鈴木公共施設事業調整室長

横浜市会 自民党 古川団長、関政調会長、渋谷議員

横建協 山谷会長、植本副会長、佃副会長

支部 渡邊支部長 工藤副支部長、黒田副支部長、馬淵副支部長、  
松尾理事(前副支部長) 事務局長

[主な要望事項]

1. 来年度の公共事業予算を今年度並みに確保  
(新型コロナ景気回復対策)
2. 横浜市立工業高校建築科、土木科設置
3. 新型コロナ禍に対する工期延長等の対応について補助金事業発注者への周知及び指導徹底  
保育・特別養護老人ホーム等市補助施設等整備に対して横浜市公共施設と同様のコロナ対策周知

4. 総合評価方式、WTOの入札の辞退について  
入札辞退等にもなうペナルティの見直し。

(4) 令和3年度市予算編成に対する横浜市長あて要望

技監公共事業調整室・建築局との意見交換

日時 8月7日(金)14時30分～15時30分

出席者

横浜市 小池技監、財政局 鈴木公共施設事業調整室長、伊勢田課長、上野課長  
建築局 鈴木公共建築部長、肥田営繕企画課長、郷間技術監理担当課長他

支部 理事・監事 17名

テーマ 横浜市令和3年度予算に対する要望

## 第2 内閣への要望等

### 1. 内閣官房長官及び横浜市選出国會議員への要望

#### (1) 菅 内閣官房長官への要望

日時 7月28日(水)15時20分

場所 内閣官房長官室

出席者

渡邊支部長 工藤・黒田・馬淵副支部長、岩野土木・根本企画委員長、  
松尾神奈川県建設業協会会長、事務局長、他

#### ・要望

公共施設事業予算の確保及び新型コロナに対策に関する要望

横浜市立工業高校の設置

建設工事に係る感染予防対策の徹底について

(神建協 松尾会長)

地域建設業者向けの工事量の増加

#### (2) 小此木 衆議院議員への要望

日時 7月28日(水)16時

場所 衆議院議員会館

要望 (1)と同じ

#### (3) 坂井 衆議院議員への要望

日時 7月28日(水)16時40分

場所 衆議院議員会館

要望 横浜市令和3年度公共事業予算の確保・維持、他(市長要望と同じ)

### 第3 横浜市関係局との意見交換会、事業説明

#### (1) 入札・発注・契約に関する春の意見交換会

日時 7月9日(木) 13時～13時30分

会場 横浜メディアビジネスセンタ 13階 会議室

出席者 横浜支部 執行部役員

契約部 秋元契約第一課長、加藤管理係長、正田工事第一係長 他

テーマ 令和2年度 入札発注方針

#### (2) 入札発注に関する秋の意見交換会(財政局契約第一課)

日時 11月6日(金) 13時30分～14時30分

会場 横浜メディアビジネスセンタ 13階 会議室

出席者 横浜支部 理事・監事

契約部 秋元契約第一課長、加藤管理係長、他

テーマ 横浜市発注入札契約に関する要望意見

#### (3) 道路局との意見交換会について

日時 10月29日(木) 14時～15時

会場 横浜メディアビジネスセンタ 13階 会議室

出席者 横浜支部 正副支部長、土木委員会正副委員長 理事 11名

道路局 乾道路局長、山浦道路部長、井上計画調整部長

田中建設部長、長谷川河川部長、落合維持課長他 12名

テーマ 働き方改革、平準化、ICT対応、円滑な工事施工、的確な設計変更

#### (4) 横浜市建築局公共建築発注計画について(説明会)

日時 10月30日(金) 16時～17時

会場 横浜メディアビジネスセンタ 13階 会議室

出席者 横浜支部 理事・監事他

建築局 黒田建築局長、鈴木公共建築部長、肥田営繕企画課長、他

### 第4 横浜市建築保全公社との意見交換会

#### (1) 保全公社事業説明及び意見交換会

日時 令和2年8月18日(火)

場所 神奈川建設会館 2階講堂

出席者 横浜支部 正副支部長 理事 建築委員会正副委員長 計 20名

公社 二宮理事長、伊藤専務、恵比須常務、花井技術部長 計 11名

令和2年度(公財)建築保全公社 事業概要  
横浜支部意見要望

- (2)令和3年度保全公社発注方針並びに事業計画説明会  
日時 令和3年3月24日(水) 午前10時  
会場 横浜メディアビジネスセンタ13階会議室  
出席者 公社 花井技術部長、奥山宮繕部長  
令和3年度発注方針 事業計画

## 第5 防災活動

- (1)令和2年度即時出動訓練  
日時 9月24日(木)  
場所 神奈川県建設会館5階 横浜建設業協会 会議室  
協会本部訓練 各対象施設との情報受伝達  
(台風10号接近のため中止)
- (2)令和2年度総合防災訓練  
日時 11月8日(日) 10時30分  
場所 磯子区根岸中学校  
支部長出席  
(規模縮小 道路啓戒訓練中止)
- (3)令和2年度道路局震災対策訓練  
日時 11月20日(金)13時30分  
場所 道路局・各区土木事務所  
緊急巡回、災害対応シュミレーション
- (4)その他  
区防災活動、各社自主防災訓練実施

## 第6 担い手育成

- (1)浅野工学専門学校特別講座  
日時 6月23日(火) 14時30分～16時

対象 建築学科3年生40人

テーマ「変わり行く建設業界、新しい時代への取組」

講師 渡邊一郎（横浜支部長、渡辺組代表取締役）

(2) インターンシップ・現場見学会等

新型コロナの感染拡大の影響により、例年開催していた市内の工業高校、専門学校、大学建築学科の現場見学会・インターンシップ等が実施できなかった。

特にデュアルシステムは受け入れ企業まで決まっていたが、新型コロナ拡大に伴い中止せざるをえなくなった。

(3) 横浜建設業青年会事業協賛

標記青年会が小中学生を対象にした、出前事業、子どもアドベンチャー事業等、将来の建設業の担い手育成に尽力されていることに対し協賛

日時 9月10日（木）

場所 神奈川建設会館 横浜支部会議室

贈呈 横浜建設業青年会 会長 川村 兼治

協賛金 20万円贈呈

## 第7 横浜支部建設業活性化事業

(1) 横浜支部トップセミナー熊本城2020

熊本地震（平成28年（1916）4月）の被災から復旧が進んでいる熊本城の修復状況を視察

日時 10月24日（土）・25日（日）

参加者 15名

(2) 第3回建設業婚活推進事業

日時 11月28日（土）開催予定

新型コロナ拡大に伴い中止

## 第8 会員交流

### (1) 令和3年新年賀詞交歓会

日時 1月15日(金) 17時

会場 ローズホテル2階

新型コロナ緊急事態宣言発令(1月7日)により3月5日に延期  
緊急事態宣言延長(3月21日まで)により新年会中止

## 第9 会員表彰

### (1) 一般社団法人神奈川県建設業協会横浜支部表彰

受賞者 役員表彰 4名、優良従業員表彰 31名  
表彰式 中止

### (2) 一般社団法人神奈川県建設業協会表彰

受賞者 役員表彰 1名、優良従業員表彰 19名  
表彰式 中止

### (3) 横浜市優良工事表彰支部受賞会員企業顕彰

優良工事施工会社 土木造園 5社、建築部門 3社  
顕彰式 12月10日(木) 建設会館2階講堂

### (4) 推薦

ア. 令和2年度全建表彰 8名  
表彰式 中止

イ. 横浜商工会議所優良産業人表彰  
横浜商工会議所会頭表彰 12名  
表彰式 中止

## 第10 横浜支部ホームページ作成

横浜支部の運営方針、活動内容、沿革、会員構成等を広く周知し、最新情報、重要事項を発信することにより、会員相互の理解、交流を深め、情報の共有活用により横浜支部の一層の活性化を図るため作成。

令和3年4月1日開設



## 横浜支部ホームページ開設について

### 1. 目的

横浜支部の沿革、会員構成、支部運営方針、活動内容等を周知し、会員相互の理解、交流を深め、情報の共有・活用により、会員企業の発展に寄与することを目的とする。併せて支部会員数を増強し、横浜支部の一層の活性化を図る。

### 2. ホームページURL

<https://www.shinken-hama.jp/>

(一社)神奈川県建設業協会のホームページの協会概要→協会案内→支部案内の中からも検索できます。

### 3. ホームページ掲載事項

ごあいさつ、支部案内、会員一覧、活動の柱、入会について、支部活動、ニュース



## 第 11 総会、理事会、執行部会、常置委員会

### 1. 通常総会

日時 令和 2 年 5 月 19 日(火)午前 11 時

場所 神奈川県建設会館 2階 講堂

#### 1 支部長挨拶、来賓紹介・祝辞

来賓( 建築局長、神奈川建設業会会長 横浜建設業協会会長 他)

#### 2 議題

(1) 令和元年度事業報告について

(2) 令和元年度収支決算報告について

[決算監査報告]

(3) 令和 2 年度事業計画案について

(4) 令和 2 年度収支予算案について

#### 3 役員改選 理事 17 名、監事 2 名選出

※同日臨時理事会開催 正副支部長選出

支部長 渡邊一郎

副支部長 工藤英司、黒田憲一、馬淵圭雄

支部表彰式は、新型コロナウイルス感染防止のため中止

受賞者へは個別に賞状及び記念品贈呈

### 2. 理事会

定例理事会年 5 回開催 役員会構成メンバー(理事 17 名監事 2 名)

総会付議事項(予算決算等)審議、支部新規業務、事業の決定

防災訓練、行政等との意見交換会、懇談会 中止・開催

各種表彰推薦、支部表彰受賞者承認

関係行政機関との協議、連絡調整

支部主要事業の計画決定、主要事業報告

会員入退会の決定

関係団体との交流促進、事業協賛、支援に関すること、他

#### ・ 理事会開催状況

第 1 回理事会 4 月 22 日(水)	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為開催中止・ 書面審議 令和 2 年通常総会について (令和元年度事業報告・決算報告、令 2 年度事業計画案・予算案) 支部表彰開催中止、他
----------------------	--

<p><b>第2回理事会 7月9日(木)</b></p>	<p>新規入会、新年度執行体制、横浜市公共施設整備に関する意見交換会、建設業婚活推進事業、トップセミナーについて 報告 浅野工学専門学校特別講座、市内工業高校の現況</p>
<p><b>第3回理事会 10月15日(木)</b></p>	<p>新規入会、賀詞交歓会、道路局との意見交換会、建築局公共建築発注計画、入札発注に関する意見交換会、婚活推進事業について 報告 横浜建設業青年会事業協賛、令和3年度予算市長要望、内閣官房長官及び横浜市選出国會議員への要望、トップセミナー、横浜市総合防災訓練中止、即時出動訓練中止、他</p>
<p><b>第4回理事会 12月10日(木)</b></p>	<p>新規入会、賀詞交歓会、横浜市優良工事表彰支部受賞会員顕彰、違反建築物等対策連絡会、HP作成、令和2年度予算執行状況について 報告 トップセミナー、企業人権啓発講演会中止</p>
<p><b>第5回理事会 3月11日(木)</b></p>	<p>令和3年度全建表彰・協会表彰・支部表彰推薦、予算編成方針及び事業計画について 報告 HP作成、新型コロナ対応、会員懇談会、他</p>

### 3. 執行部会

執行部会年9回開催 正副支部長、各委員会委員長 定数9名で構成  
理事会審議事項の事前協議(予算案、決算書の作成、調整)

新規事業の企画案作成・懸案事項協議

経常業務執行状況確認、事務連絡その他

#### ・ 執行部会開催状況

<p><b>第1回 4月 22日(水)</b></p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の為開催中止・書面審議 令和2年通常総会について(令和元年度事業報告・決算報告、令2年度事業計画案・予算案) 支部表彰開催中止、他</p>
-----------------------------	--

第2回 6月4日(木)	新規入会、新年度執行体制、令和3年度横浜市予算に対する意見・要望について 報告 住宅リフォーム促進協議会推薦者方法提供に関する協定
第3回 7月9日(木)	建設業婚活推進事業、トップセミナーについて 報告 新規入会、浅野工学専門学校特別講座、他
第4回 9月10日(木)	新規入会、トップセミナー、婚活推進事業、横浜建設業青年会事業協賛、道路局との意見交換会について 報告 予算等要望活動等、即時出動訓練、市総合防災訓練
第5回 10月15日(木)	新規入会、賀詞交歓会、トップセミナー、道路局との意見交換会、建築局公共建築発注見通し、入札発注に関する意見交換会、婚活推進事業について 報告 横浜建設業青年会事業協賛、即時出動訓練中止、横浜市総合防災訓練中止、他
第6回 11月12日(木)	新規入会、賀詞交歓会、横浜市優良工事表彰について 報告 トップセミナー、道路局との意見交換会、建築局公共建築発注計画、入札発注に関する意見交換会について
第7回 12月10日(木)	賀詞交歓会、横浜市優良工事表彰支部受賞会員顕彰、横浜市違反建築物等対策委員会、HP作成、令和2年度予算執行状況 報告 トップセミナー、企業人権啓発講演会中止
第8回 2月19日(木)	賀詞交歓会中止、令和3年度通常総会、会員懇親会、令和3年度全建表彰・協会表彰・支部表彰推薦、緊急事態宣言延長に伴うアンケート、HP作成について
第9回 3月18日(水)	令和3年度横浜支部表彰、令和3年予算編成方針及び事業計画について 報告 HP作成、新型コロナ対応アンケート、会員懇親会

#### 4. 各委員会

##### (1) 総務委員会 支部役員室

第1回総務委員会 6月4日(木)

1 社入会について 書面審議

第2回総務委員会 6月29日(月)

1 社入会について 書面審議

第3回総務委員会 7月1日(水)

1 社入会について 書面審議

第4回総務委員会 8月26日(水)

1 社入会について 書面審議

第5回総務委員会 8月27日(木)

横浜商工会議所優良産業人表彰候補者選考 書面審議

第6回総務委員会 9月16日(水)

1 社入会について 書面審議

第7回総務委員会 12月9日(水)

1 社入会について 書面審議

第8回総務委員会 1月22日(金)

全建表彰候補者選考 書面審議

第9回総務委員会 2月1日(月)

協会表彰候補者選考 書面審議

第10回総務委員会 3月9日(火)

横浜支部表彰候補者選考 書面審議

第11回総務委員会 3月25日(木)

1 社入会について 書面審議

##### (2) 企画委員会

第1回企画委員会

7月3日(金) 横浜支部役員室

第3回建設業婚活推進事業

第5回トップセミナー

その他

(3) 建築委員会

第1回建築委員会

8月6日(木) 横浜支部役員室

横浜市建築保全公社との意見交換会の意見要望について  
その他

(4) 土木委員会

第1回土木委員会

10月2日(金) 横浜支部役員室

横浜市道路局との意見交換会の意見要望について  
その他

会員の状況 令和2年度会員数

(令和元年度末会員数	34社)
令和2年度当初会員数	38社(4月1日 入会4社)
令和2年度中の退会	0社
令和2年度中の入会	6社
令和2年度末会員数	44社
(令和3年度当初会員数	47社)

## 令和 3 年度事業計画

令和 3 年度経済見通しについて、4 月 1 日に発表された日銀短観では「製造業では、大企業、中小企業ともに幅広い業種から需要の持ち直しに期待する声が聞かれた。一方、非製造業では外出自粛による巣ごもり需要やテレワーク需要が弱まりつつあるといった先行きを懸念する声が聞かれ、慎重な見方をしている企業が多い。特に非製造業の中でも宿泊飲食関係の落ち込みは非常に厳しい。」とされています。建設業に関しては民需の落ち込みが激しく先行きの不透明感が増しています。しかし公共事業について国の令和 3 年度予算に国土強靱関連の令和 2 年度第 3 次補正予算を加えると 7 兆 1929 億円となり、前年に比べ 695 億円の増となります。神奈川県・横浜市における公共事業予算も前年を上回っており、堅調に推移しています。

このような状況の中で、我々建設業は、地域住民の生活向上や地域の発展を支えるインフラの整備、維持の担い手であり、日々の防災活動や災害時の緊急対応など地域社会の安全安心を守るという大きな使命を強く認識するところです。

改めて、公共事業が継続・安定的に確保されることを横浜市等関係行政機関に要望するとともに、仕事の効率化、ICT の導入など生産性向上、働き方改革に取り組み、週休 2 日制の実施や、担い手確保など喫緊の課題に取り組めるよう、関係機関との意見交換、会員相互の連携を強化してまいります。

また、横浜支部の活動活性化のため会員増強に努めます。

新型コロナの感染状況により、事態は様々に変化していますが、いかなる状況にあっても、建設業の役割を認識しながら、令和 3 年度事業については、横浜支部会員企業の経営の安定と発展につながることを念頭に、柔軟かつしなやかに各種事業を展開いたします。

## [横浜支部目標 所管業務]

## ◎全体目標・共通事項

## ・防災対策

横浜市総合防災訓練・即時出動訓練・道路局震災対策訓練、他  
(横浜建設防災作業隊として参加)

横浜市防災会議

## ・横浜支部経営基盤安定

会員増強 50 社目標

業界経営基盤安定のため公共事業確保要望

◎ 委員会別目的・所管業務

○ 総務委員会

会員の入退会  
理事会 執行部会の開催  
会員企業及び従業員の表彰  
優良事業表彰受賞者顕彰

○ 建築委員会

入札・契約・発注に関する要望  
関係局関係機関との意見交換  
違反建築対策委員会等関係会議への出席

○ 土木委員会

入札・契約・発注に関する要望  
関係局関係機関との意見交換  
道路、土木関係協議会への出席

○ 企画委員会

トップセミナー  
建設業婚活推進事業  
新規事業の企画  
広報・ホームページ更新

○ 新世代育成委委員会

担い手育成確保  
工業高校等現場見学会・インターンシップ  
出前授業  
横浜建設業青年会支援



## [ 主な事業活動 ]

### 1 行政に対する要望活動

公共事業の継続的かつ安定的な拡充と地域建設業の発展のため、国、県及び横浜市、関係機関、団体等に対して、以下の項目について要望活動を実施してまいります。

- ① 公共事業の安定的確保、事業費の増額
- ② 発注時期の平準化、適正工期、工事経費率の改善
- ③ 設技術者・技能労働者が安心して働き、将来を託せるために必要な賃金水準を反映した設計単価の改善

### 2 担い手確保と育成

#### (1) 若手技術者等人材の確保育成、

若者の人材確保を促進するために建築関係教育機関の現場見学会の開催、インターンシップの積極的受入れ

#### (2) 横浜建設業青年会活動支援

小中学生など子供たちに建設業への関心、興味をもち理解を深めるため実施している子供アドベンチャー、出前事業などの支援を行う。

#### (3) 一人でも多くの若者に建設業への関心を高め、魅力を知ってもらうことにより、若者の入職促進を図り、また就職後の定着を促進するため、建設技術職のPR事業、建設業婚活推進事業を実施する。

### 3 会員企業の経営基盤強化

地域建設業の将来を見据えた経営戦略と最新情報について、トップレベルの意見交換ができる機会を積極的に作ります。

#### (1) 横浜支部トップセミナー

- ① 経営トップの情報交換会
- ② 会員相互のハードソフトに亘る情報交換会の開催、研修視察の実施
- ③ 会員企業の工事、調達、総務の担当部長等の情報交流

(2) 職員のスキルアップ

- ア. ICT 施工、AI 技術活用による生産性向上研修
- イ. 会員企業の経営維持、強化に資するセミナー、講習会等

**4 防災組織体制の整備、活動**

- (1) 「横浜建設業防災作業隊」による地域防災体制の充実及び訓練への参加  
例年 9 月に開催される横浜市総合防災訓練に参加
- (2) 横浜市公共施設に係わる震災時応急措置体制の整備及び訓練への参加
- (3) 横浜市と締結した「がけ崩れ災害に係る応急措置等に関する協定」に基づく応急措置への協力
- (4) 神奈川県と神奈川県建設業協会が締結した「公共建築物に係る地震時」の点検等の協力に関する協定（平成 19 年 1 月 23 日締結）に基づく応急点検への協力

**5 情報機能の強化**

- (1) 行政関係など諸情報の的確・迅速な伝達
- (2) 建設業生産性向上、ICT 関連情報の収集と普及
- (3) 神奈川県建設記者会等のマスコミを通じて支部活動を P R
- (4) ホームページによる事業案内

**6 関係機関・団体等との交流促進**

- (1) 横浜市建築局、道路局、都市整備局、公共事業調整室等関係局等との意見交換、連携により諸課題の解決に努めます。
- (2) (一社)神奈川県建設業協会、(一社)横浜建設業協会、等との交流を促進します。  
県立高校ガイダンスセミナー、神奈川建設フェスタ、就職活動支援

- (3) 横浜市防災会議、幹線道路網整備促進協議会、横浜市道路利用者協議会、横浜市環境保全推進協議会、横浜港振興協会等の理事及び委員として活動に協力します。

## 7 表彰

- (1) (一社) 神奈川県建設業協会横浜支部表彰の実施
- (2) 各種表彰候補者の推薦  
協会表彰、全建表彰、優良事業者表彰 (商工会議所)

## 8 委員会活動

総務委員会、建築・環境委員会、土木委員会、企画委員会、を設置  
会員はいずれかの委員会に所属し、委員会毎、テーマごと分担を決め活動します。

## 9 地域社会・関係団体への支援

- (1) 関係団体が実施する市民向け諸行事への協賛
- (2) 各団体理事・役員  
横浜市交通安全協会、横浜市住宅リフォーム協議会、横浜港振興協会  
環境保全協議会、横浜商工会議所、幹線道路網促進協議会、道路利用者  
会議、統合型リゾート横浜推進協議会